

令和6年度 仙台市太白区総合防災訓練への参加について

令和 6年10月19日

仙台市太白障害者福祉センター

今年度の仙台市太白区総合防災訓練は、令和6年10月19日に上野山小学校で開催されました。

当該防災訓練は、上野山小学校、山田中学校、及び6町内会が参加し、避難者は687名でした。上野山小学校は、現在大規模改修中で、仮設校舎のため体育館が使えず、避難訓練は主に校庭で実施しました。訓練内容は、心肺蘇生、濃煙体験、水消火器体験、自家発電機（ガス式）の始動体験を実施しました。

来賓の方のご挨拶で「この度の訓練は、仮設校舎で体育館がないので、実施の有無について検討されたようですが、災害はいつ起きるか分からない、このような時でも実施する必要がある、とのことで実施することにしました」との経緯を拝聴し、避難訓練の継続性、万全ではない状況での実施の必要性を改めて確認することができました。

私は、町内会、民生委員・児童委員、上野山小学校の方々に、障害のある方を受け入れる福祉避難所、及びその施設一覧（仙台市のホームページより抜粋）を説明、及び配布して、福祉避難所の広報を実施しました。福祉避難所のことをご存じの方もいらっしゃいましたが、大半の方々は、ご存じではありませんでした。

今後もこの度のような訓練に参加し、福祉避難所の広報を積極的に行い、福祉避難所の該当者の受け入れを推進していきたいと思えます。



